

令和8年5月20日に東京労働局による 熱中症予防対策パトロールを実施



令和8年5月20日（水）

大成建設株式会社東京支店（仮称）品川駅西口地区 A 地区新築計画
で安全衛生パトロールを実施し作業員を激励する奈須川労働基準部長

東京労働局（局長増田嗣郎）は、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の期間（令和8年5月1日から令和8年9月30日まで）において、職場における熱中症予防に向けた取組を強化しています。

なお、令和7年の東京労働局管内の熱中症による休業4日以上死傷者数が、東京労働局で平成10年の集計開始以降で過去最多（休業4日以上169人、うち死亡者数0人）となったことを受け、重点対象である建設現場に対し、労働基準部長による熱中症予防対策パトロールを実施しました。



～STOP!熱中症 クールワークキャンペーンを実施中です～



🚒 パトロールに先立ち、工事概要の説明を行う近藤統括所長



🏠 健康相談室の看護師と面談し説明を受ける奈須川労働基準部長



💧 アイススラリーの説明を受ける奈須川労働基準部長



🌐 AI を活用した熱中症リスク判定装置のカオカラの確認を行う奈須川労働基準部長



⚙️警備員用休憩室の室内を確認する成田健康課長



🔥 WBGT (WBGT = 気温 + 湿度 + 輻射熱) 値の測定を行う奈須川基準部長



労働災害防止の決意表明を行っている藤森職長会会長



🚒 パトロールの講評を行う成田健康課長